

旧青森国際ホテル跡地地区第一種市街地再開発事業の現状について

○現状

昨年の都市計画決定時に見込んでいた事業費について、旧青森国際ホテル跡地地区市街地再開発準備組合において事業認可に向け精査していたところ、資材高騰や地権者との協議等により事業計画内容を変更せざるを得ない状況となったことから、これまで本市と準備組合にて協議・検討を重ねてきたところ。

事業計画内容の見直しに伴いスケジュールが延伸しており、令和6年度当初予算に計上していた補助金の一部が執行できない見込み。

今後においても、早期の事業認可に向け引き続き協議・検討を続けていく。

○当初計画時との主な変更点

1 スケジュール

(1) 組合設立認可及び事業計画認可の時期

令和6年度予定であったものを令和7年度予定に延伸

(2) 事業完了の時期

令和10年度予定であったが、現在準備組合において調整中

2 補助金予算

スケジュールの延伸により、令和6年度当初予算に計上していた補助金5億7,015万2千円を、3月補正で7,209万8千円に減額の上、繰越明許費を設定し、全額令和7年度にかけて執行

・執行内容

準備組合への補助金（事業計画作成費）

※令和6年度当初予算に計上し、今般減額する組合への補助金（建築設計費や既存施設の解体費の一部等）は、組合設立認可及び事業計画認可後の令和8年度以降に改めて予算化する

※令和7年度の執行予算は、令和6年度からの繰越予算のみの執行となり、令和7年度当初予算では計上しない

【参考】事業内容

閉店したホテルと中小小売店舗や飲食店舗、空地を共同化・集約化することで土地利用の高度化を図り、商業・業務施設と集合住宅による複合施設と駐車場を一体的に整備し、賑わいのある空間を形成するとともに、青森駅前の活性化を目指すことを目的としている。

○計画内容

施行者 旧青森国際ホテル跡地地区市街地再開発組合（予定）

所在地 青森市新町一丁目

施行面積 約0.8ha

主な用途 商業、業務、住宅、駐車場

2025年2月5日

青森市長 西 秀記 様

旧青森国際ホテル跡地地区市街地再開発準備組合

理事長 神 克 術



旧青森国際ホテル跡地地区第一種市街地再開発事業の現状について（ご報告）

常日頃より本事業について多大なご支援を頂き、深く感謝申し上げます。

当該地区は、2023年3月に「旧青森国際ホテル跡地地区市街地再開発準備組合」を設立し、2024年3月に青森市による本事業の都市計画決定を頂き、現在は「旧青森国際ホテル跡地地区市街地再開発組合」の設立および県知事による「事業認可」を目指し事業を進めているところです。

しかし、昨今の建築費の高騰や物価高騰などの影響を受け、また限りある補助金財源の有効な活用といった観点から、現在、計画の一部見直しを行っており、本事業の今後の推進については、安全にかつ慎重に事業化が出来る様に、再検討を行っている次第です。

以上の事から、現在予定していた計画より遅延しておりますが、当再開発事業を通じ青森市発展のために尽力して参る所存ですので、今後ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

